



令和6年

# 救急統計

*Emergency Med.serv. statistics 2024*

薩摩川内市消防局

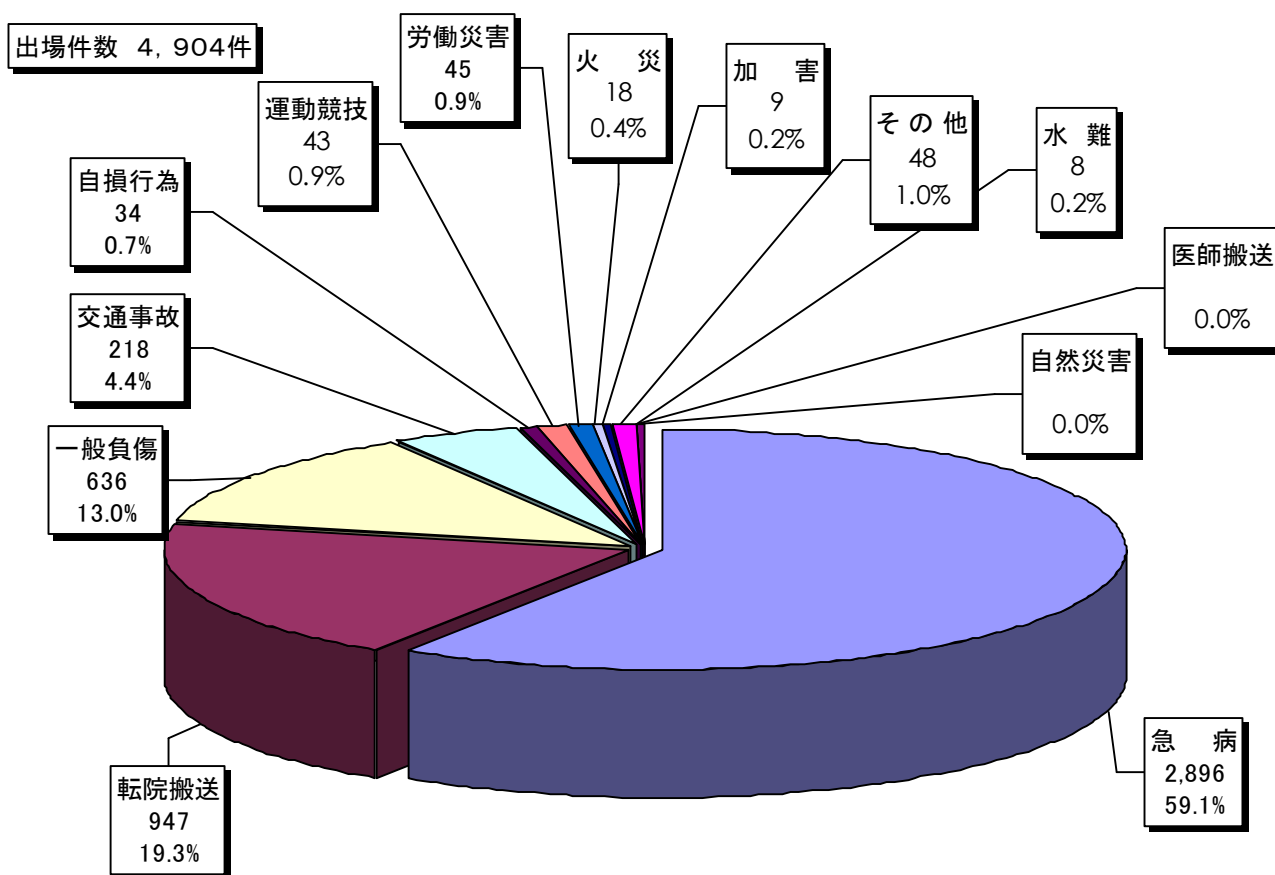
# 目 次

1	救急概要	1
2	救急活動状況	3
	過去10年間の出場状況	4
3	傷病程度別搬送状況	5
4	年齢区分別搬送状況	6
5	地域別出場件数状況	8
6	地域別年齢区分別搬送者の推移	9
7	救急隊別出場件数状況	12
8	現場到着所要時間出場件数状況	13
9	救急隊員応急処置実施件数状況	14
10	救急隊・救急救命士の現況	15
11	住民に対する応急手当普及啓発活動状況	16
12	CPA患者社会復帰状況	17
13	薩摩川内市消防局　ドクターヘリ要請件数	18

# 1 救急概要

## (1) 救急出場件数及び搬送人員

令和6年中は、4,904件出場し、4,308人を搬送しました。これは、昨年と比較して、出場件数は57件の減、搬送人員は34人の減となりました。



## (2) 事故種別及び搬送人員

事故種別では、急病によるものが最も多く2,896件で全体の59.1%を占め、次いで転院搬送の947件(19.3%)、一般負傷の636件(13.0%)、交通事故の218件(4.4%)となっています。

搬送人員でも、急病によるものが多く2,509人で全体の58.2%を占め、次いで転院搬送の912人(21.2%)、一般負傷の577人(13.4%)となっています。

### (3) 搬送医療機関等

医療機関別搬送状況は、救急告示医療機関<sup>※</sup>へ3,026人(70.2%)、その他の医療機関等へ1282人(29.8%)を搬送しました。

搬送医療機関先は、管轄内の医療機関へ3,835人(89.0%)、管轄外の医療機関へ437人(11.0%)搬送しました。

※ 救急告示医療機関：救急隊によって搬送される患者を受け入れる医療機関の確保のため、救急医療を行うことを表明している病院・診療所のこと。救急病院等を定める省令に基づき、県知事が認定します。

管内では、川内市医師会立市民病院、済生会川内病院、卓翔会記念病院(R4.12移転・市比野記念病院から改称)、上村病院、森園病院、高江記念病院、若松記念病院の7医療機関。

### (4) 甑島からの島外搬送

甑島からの島外搬送は、令和6年中に91件(里地域11件、上甑地域44件、下甑地域33件、鹿島地域3件)あり、昨年より2件の増でした。

島外搬送手段としては、船舶が70件(フェリーニューこしき37件、高速船甑島10件、漁船23件)、ヘリコプターが21件(鹿児島県ドクターヘリ等13件、民間医療ヘリ8件)となっています。

島外搬送における収容先は、鹿児島市へ54件、いちき串木野市へ17件、薩摩川内市へ17件、その他地域3件となっています。

### (5) 救急救命士の処置状況

消防局には48人の救急救命士が勤務していますが、うち気管挿管認定救命士が28人、薬剤投与認定救命士が44人(うちブドウ糖投与・血糖測定認定42人)配置されています。

令和6年中に発生した重度傷病者(心肺機能停止患者)は171人で、75人を医療機関へ搬送し、うち54人に対し特定行為を実施しました。

特定行為の内訳は、気管挿管等25回、静脈路確保(輸液)43回、アドレナリン投与33回、その他血糖測定65回、ブドウ糖投与7回でした。

昨年と比較すると、搬送した重度傷病者は8人減少しています。

## 2 救急活動状況

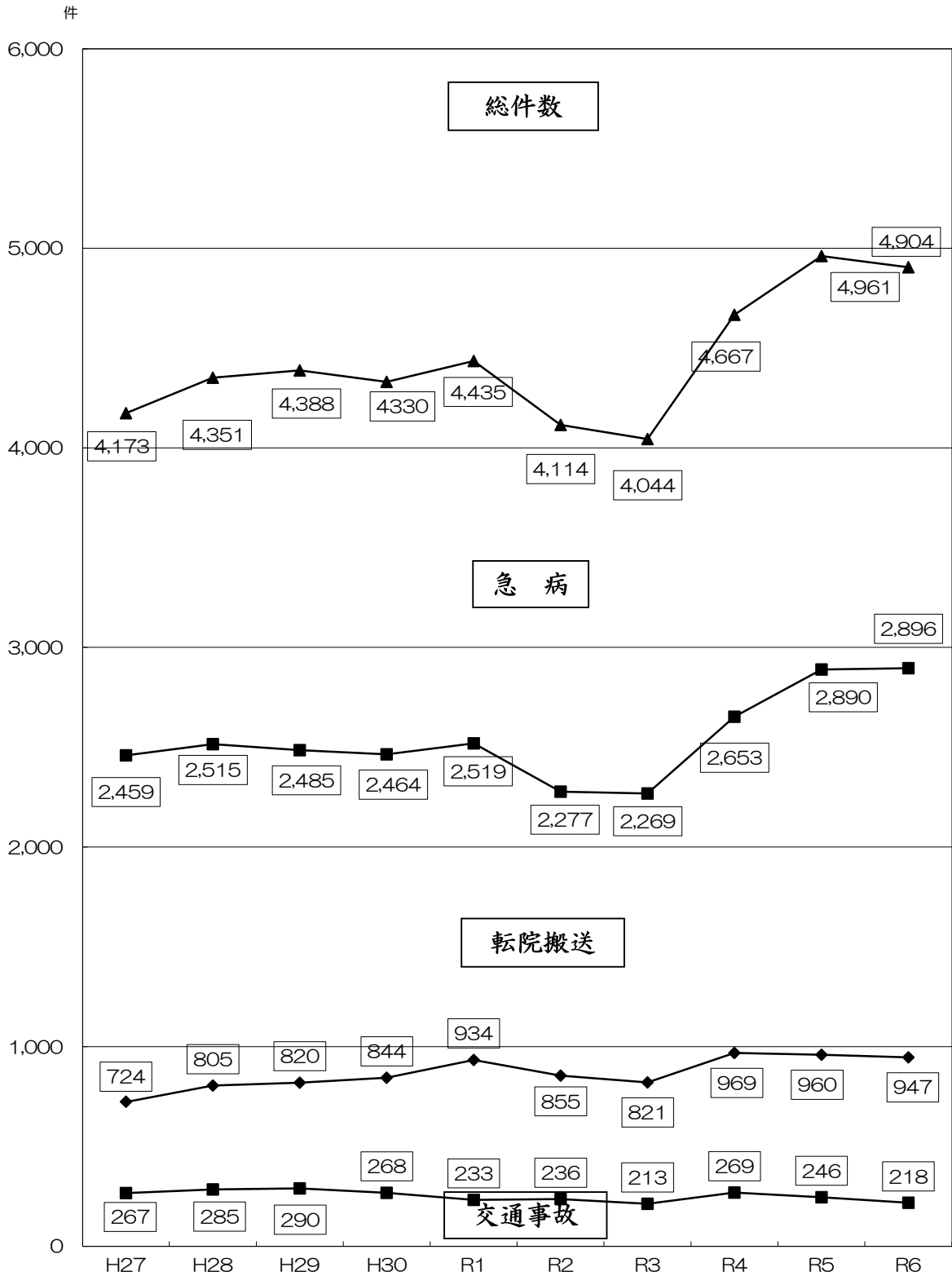
( ) は割合  
前年比、▲は減

事故種別	出 場 件 数				搬 送 人 員				
	6 年	5 年	前 年 比	構 成 比	6 年	5 年	前 年 比	構 成 比	
火 災	18 (0.4)	15 (0.3)	3	0.4%	1 (0.0)	4 (0.1)	▲ 3	0.0%	
自然災害	2 (0.0)	0 (0.0)	2	0.0%	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0.0%	
水 難	8 (0.2)	1 (0.0)	7	0.2%	2 (0.1)	0 (0.0)	2	0.0%	
交通事故	218 (4.5)	246 (5.0)	▲ 28	4.4%	188 (4.4)	216 (5.0)	▲ 28	4.4%	
労働災害	45 (0.9)	31 (0.6)	14	0.9%	45 (1.0)	29 (0.7)	16	1.0%	
運動競技	43 (0.9)	51 (1.0)	▲ 8	0.9%	42 (1.0)	47 (1.1)	▲ 5	1.0%	
一般負傷	636 (13.0)	675 (13.8)	▲ 39	13.0%	577 (13.4)	606 (14.1)	▲ 29	13.4%	
加 害	9 (0.2)	5 (0.1)	4	0.2%	6 (0.1)	3 (0.1)	3	0.1%	
自損行為	34 (0.7)	33 (0.7)	1	0.7%	25 (0.6)	21 (0.5)	4	0.6%	
急 病	2,896 (59.1)	2,890 (58.9)	6	59.1%	2,509 (58.2)	2,494 (57.9)	15	58.2%	
その他	転院搬送	947 (19.3)	960 (19.6)	▲ 13	19.3%	912 (21.2)	918 (21.3)	▲ 6	21.2%
	医師搬送	0 (0.0)	4 (0.1)	▲ 4	0.0%	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0.0%
	その他	48 (1.0)	50 (1.0)	▲ 2	1.0%	1 (0.0)	4 (0.1)	▲ 3	0.0%
合 計	4,904	4,961	▲ 57	100.0%	4,308	4,342	▲ 34	100.0%	

深夜帯における出場状況 (23:00 ~ 8:30)

	総件数	うち深夜帯		総件数(転院搬送除く)	うち深夜帯(転院搬送除く)	
令和6年	4,904	1,149	23.4%	3,975	1,049	26.3%
令和5年	4,961	1,124	22.7%	4,001	1,034	25.8%

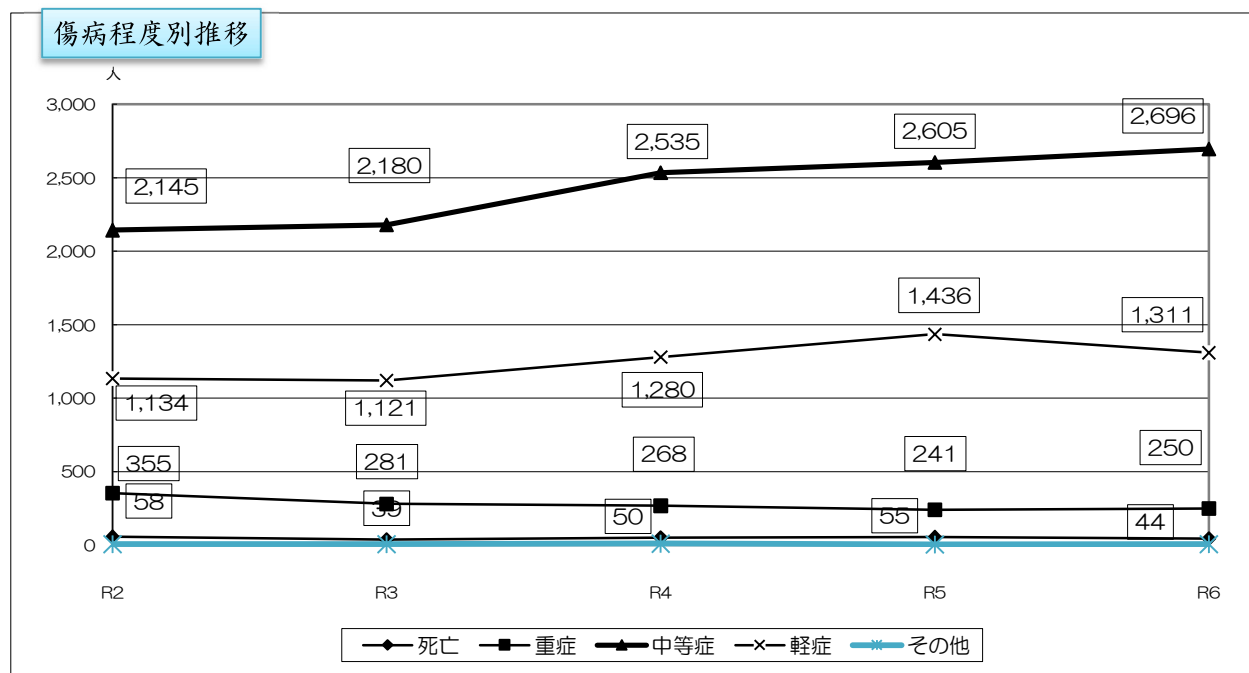
# 過去10年間の出場状況



### 3 傷病程度別搬送状況

事故種別 \ 程度	死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計
火災		1				1
自然災害						0
水難	1			1		2
交通事故	3	9	65	111		188
労働災害	1	6	21	17		45
運動競技		1	13	28		42
一般負傷	4	31	317	225		577
加害			2	4		6
自損行為	3	1	13	8		25
急病	32	134	1,435	905	3	2,509
転院搬送		67	829	12	4	912
その他			1			1
合計	44	250	2,696	1,311	7	4,308
構成比(%)	1.0	5.8	62.6	30.4	0.2	100
前年	55	241	2606	1435	5	4342
前年比	▲ 11	9	90	▲ 124	2	▲ 34

- 死亡 死亡と診断されたもの
- 重症 3週間以上の入院加療が必要なもの
- 中等症 入院を必要とするもので重症に至らないもの
- 軽症 軽易で入院を必要としないもの



#### 軽症者搬送割合の推移

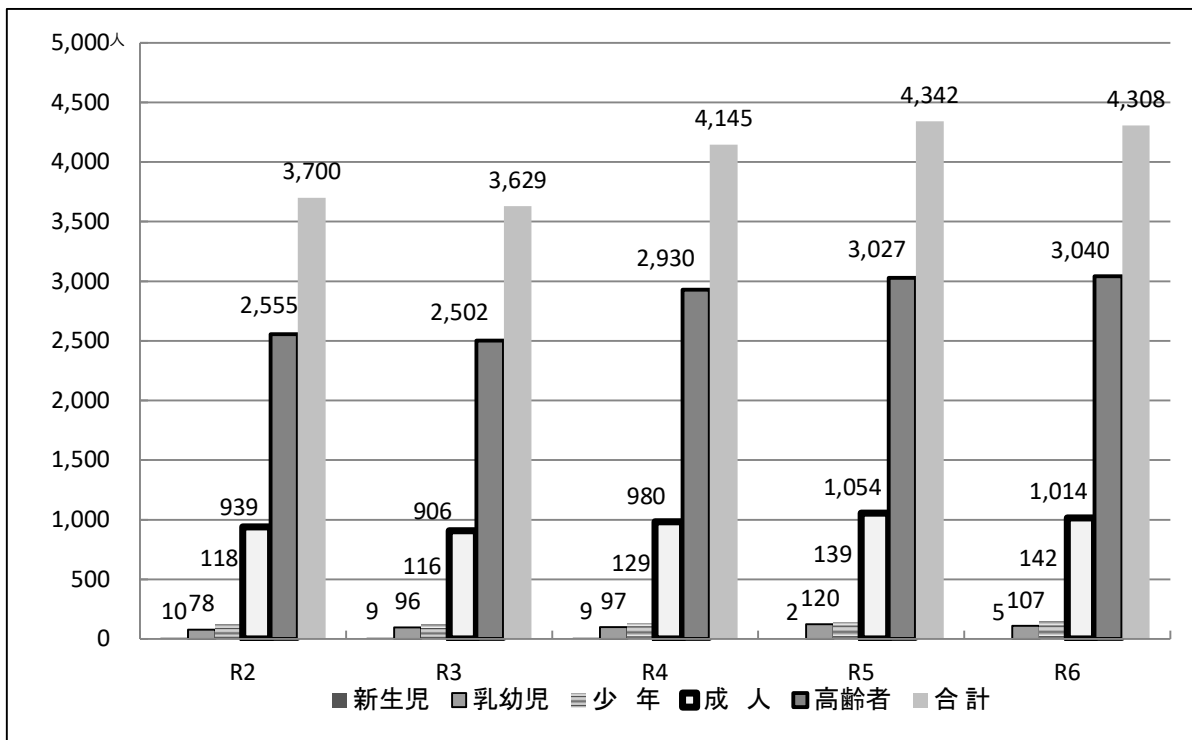
事故種別 \ 年	R2	R3	R4	R5	R6
軽症者の割合 (%)	30.6	30.9	30.8	33.1	30.4
急病	35.9	36.4	37.0	38.3	36.0
交通事故	65.3	65.7	60.3	67.1	59.0
一般負傷	39.2	36.4	37.8	43.6	39.0
その他	1.5	2.5	1.7	2.4	1.3

## 4 年齢区分別搬送状況

事故種別 \ 年齢区分	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
火災					1	1
自然災害						
水難				2		2
交通事故		5	23	95	65	188
労働災害				31	14	45
運動競技			35	5	2	42
一般負傷		27	10	80	460	577
加害				6		6
自損行為			2	17	6	25
急病	2	68	55	579	1,805	2,509
転院搬送	3	7	17	198	687	912
その他				1		1
合計	5	107	142	1,014	3,040	4,308
構成比(%)	0.1	2.5	3.3	23.5	70.6	100
前年	2	120	139	1,054	3,027	4,342
前年比	3	▲13	3	▲40	13	▲34

新生児 生後28日未満  
 乳幼児 生後28日以上満7歳未満  
 少年 満7歳以上満18歳未満  
 成人 満18歳以上満65歳未満  
 高齢者 満65歳以上

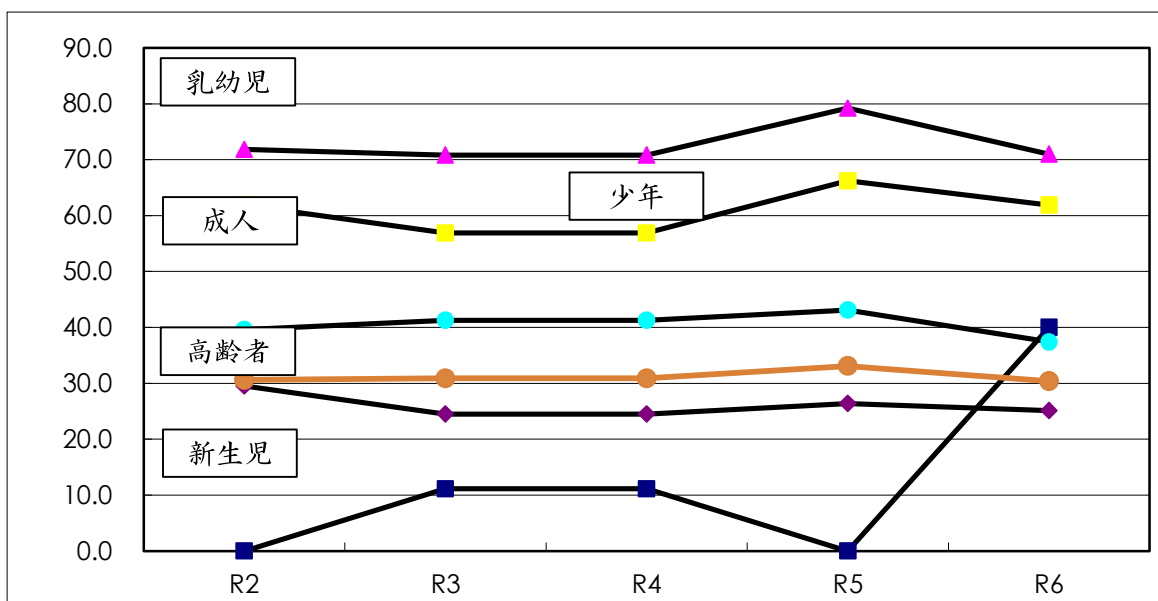
年齢区分別推移



### 年齢区分別軽症者搬送割合推移

(%)

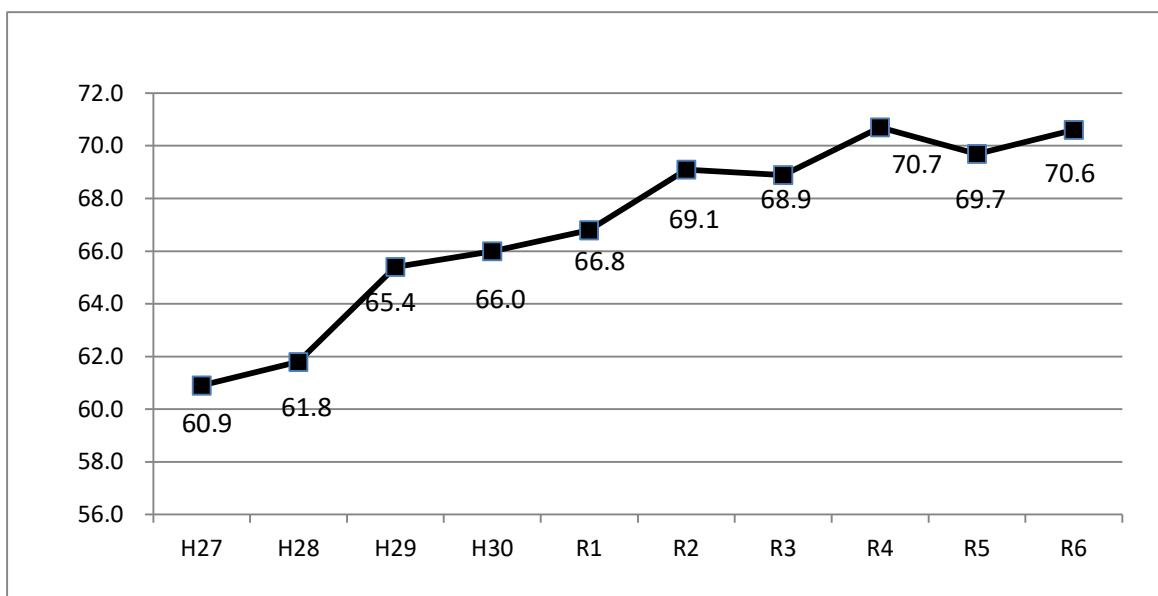
年 区分	R2	R3	R4	R5	R6
新生児	0.0	11.1	11.1	0.0	40.0
乳幼児	71.8	70.8	70.8	79.2	71.0
少年	61.9	56.9	56.9	66.2	61.9
成人	39.6	41.3	41.3	43.1	37.4
高齢者	29.5	24.5	24.5	26.4	25.1
全体	30.6	30.9	30.9	33.1	30.4



### 高齢者の搬送割合推移

※ 高齢者：65歳以上

(%)



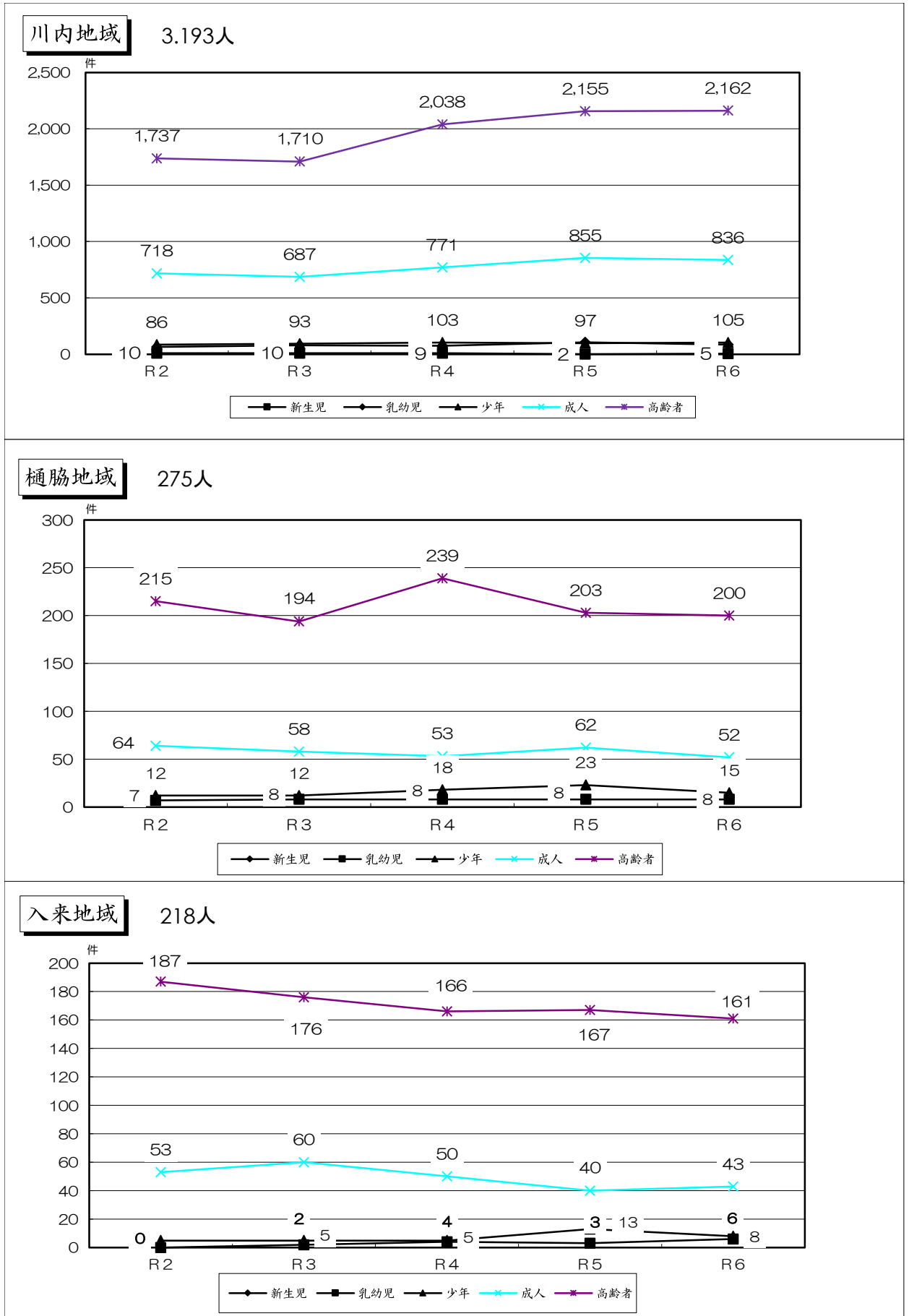
## 5 地域別救急出場状況

( )は、前年

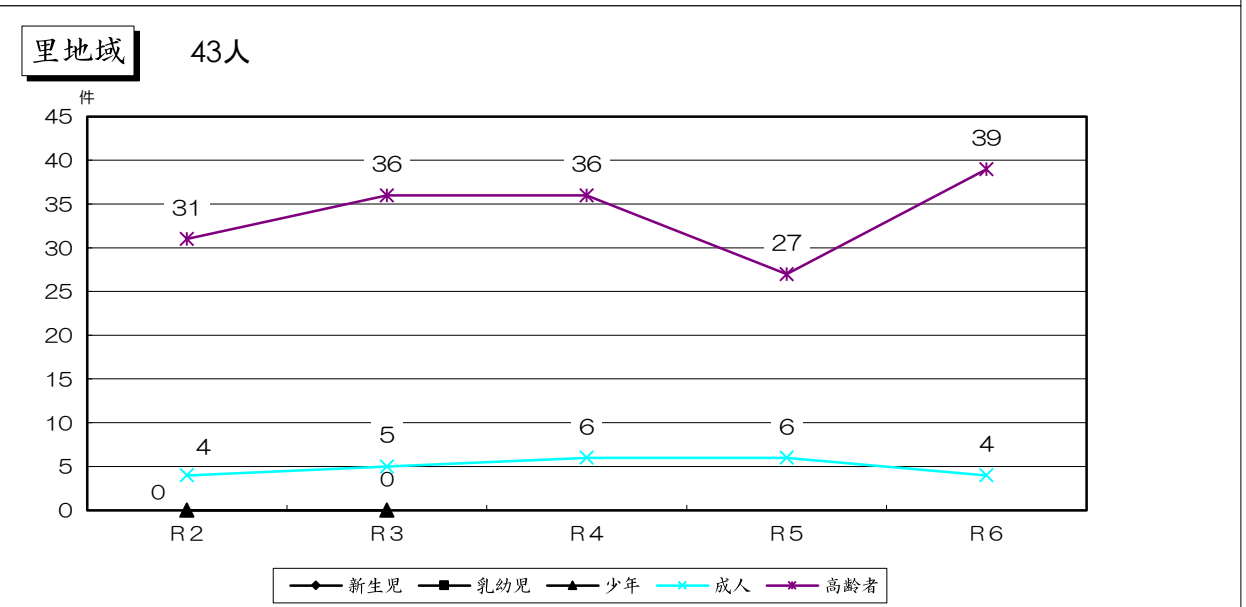
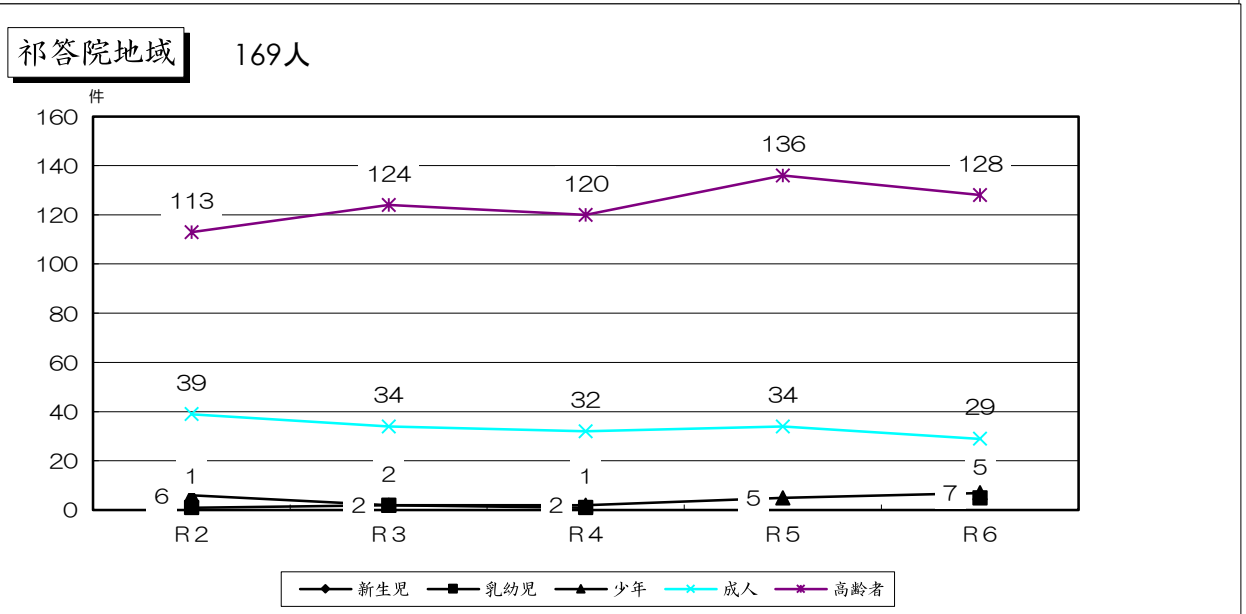
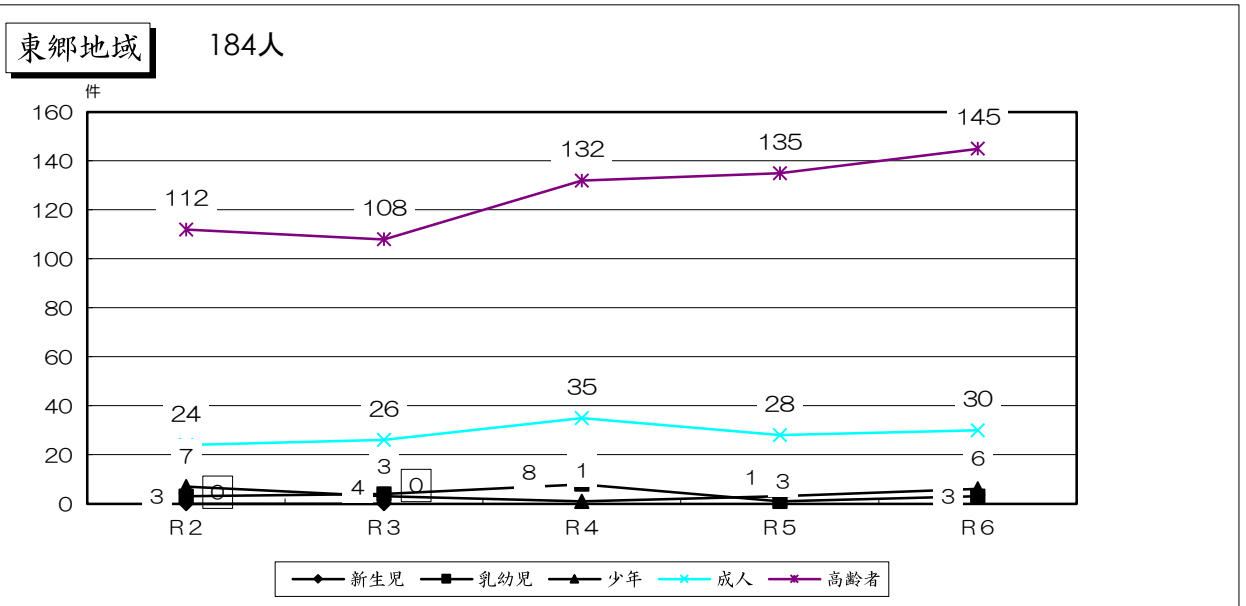
地域 種別	川 内	樋 脇	入 来	東 郷	祁 答 院	里	上 甌	下 甌	鹿 島	串 木 野	そ の 他	合 計	比 較
火災	6 (5)	5 (3)	4 (2)	3 (1)	(1)		(2)	(1)				18 (15)	3
自然災害	1	1										2	2
水難事故	7 (1)					1						8 (1)	7
交通事故	153 (176)	18 (17)	23 (19)	7 (13)	9 (13)	1 (1)	2 (2)	2 (4)			3 (1)	218 (246)	▲ 28
労働災害	35 (21)	2 (1)	4 (4)	3 (2)	(2)	1		(1)				45 (31)	14
運動競技	33 (27)	6 (17)	2 (6)	1 (1)	1							43 (51)	▲ 8
一般負傷	423 (472)	52 (58)	46 (39)	47 (33)	30 (32)	7 (7)	4 (8)	24 (22)		3 (2)		636 (675)	▲ 39
加害	9 (5)											9 (5)	4
自損行為	26 (26)	1 (2)	4 (1)	2		(1)	(1)	(1)			(1)	34 (33)	1
急病	2,057 (2,040)	228 (224)	166 (168)	133 (150)	140 (140)	26 (16)	49 (36)	60 (87)	16 (11)	21 (18)		2,896 (2,890)	6
転院搬送	794 (815)	8 (5)	11 (11)	5 (3)	11 (7)	16 (17)	31 (32)	35 (37)	6	30 (33)		947 (960)	▲ 13
その他	38 (44)	5 (4)	2 (2)		2	(2)		1 (2)				48 (54)	▲ 6
合計	3,582 (3,632)	326 (331)	262 (252)	201 (203)	193 (195)	52 (44)	86 (81)	123 (155)	22 (13)	54 (53)	3 (2)	4,904 (4,961)	▲ 57

※ その他・・・傷病者不搬送件数のうち、救急事故種別に分類されないもの

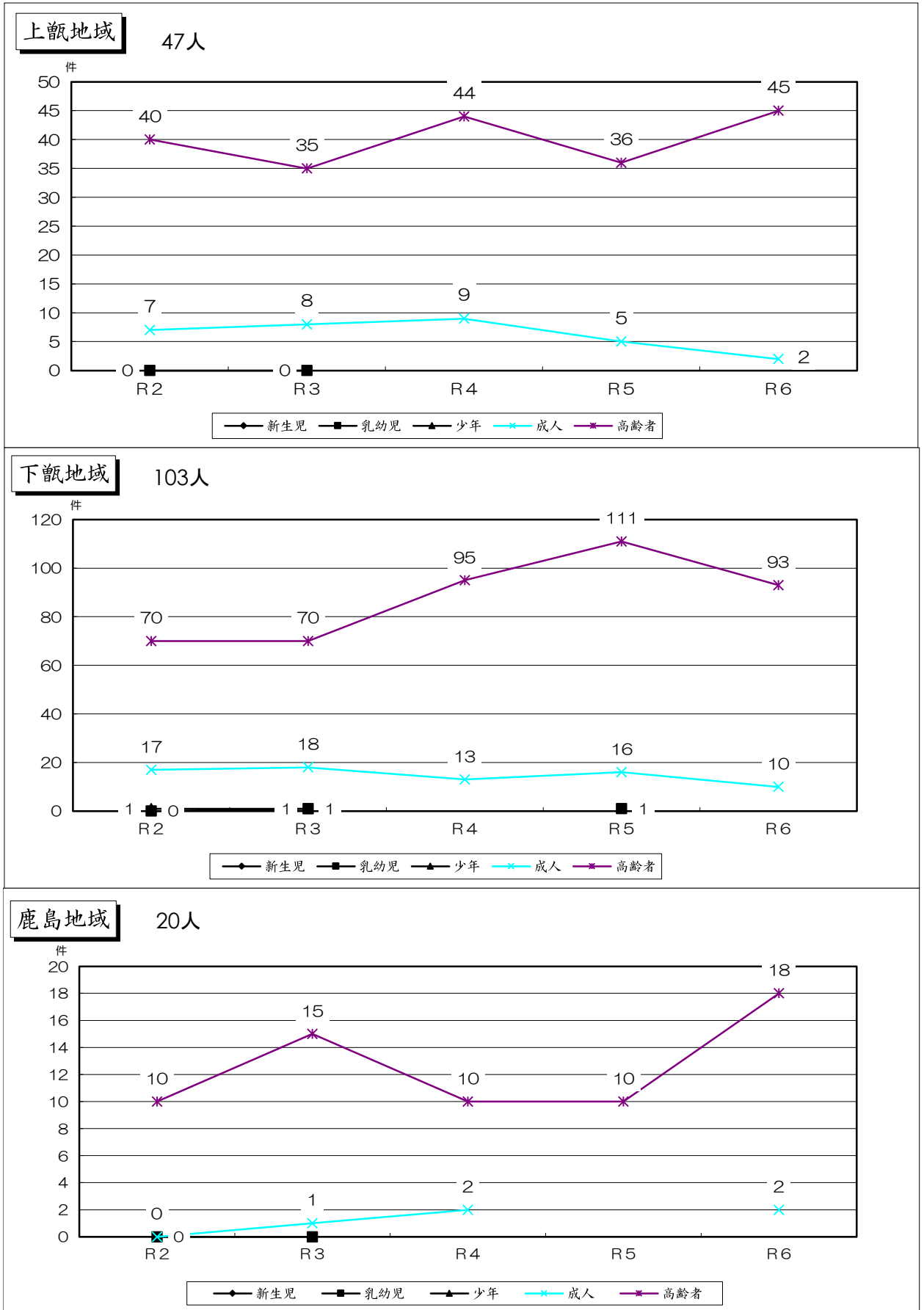
## 6 地域別年齢区分別搬送者の推移(1/3)



## 6 地域別年齢区分別搬送者の推移(2/3)



## 6 地域別年齢区分別搬送者の推移(3/3)



## 7 救急隊別出場件数状況

救急隊 事故種別	中 央 署					東 部 署	祁 答 院 分 署	西 部 署	合 計	P A 連 携					合 計	
	小 計	中 央 署	南 部 分 署	上 甑 分 駐 所	下 甑 分 駐 所					中 央 署	南 部 分 署	東 部 署	祁 答 院 分 署	西 部 署		
火 災	8	4	4			9		1	18							
自然災害	1		1			1			2							
水 難	4		3	1				4	8					1	1	
交 通	142	49	88	3	2	37	16	23	218	8	12	9	1	2	32	
労働災害	22	9	12	1		6	1	16	45	1	2			2	5	
運動競技	35	12	23			6	1	1	43							
一般負傷	441	155	251	11	24	101	34	60	636	9	10	3		5	27	
加 害	7	3	4				1	1	9							
自損行為	29	6	22		1	5			34	2	13	1			16	
急 病	2,093	700	1,242	79	72	407	137	259	2,896	61	114	62		17	254	
そ の 他	転院搬送	839	423	328	49	39	40	10	58	947	1				1	
	その他	32	15	16		1	9	1	6	48			1	1	2	
合 計 (前年)		3,653	1,376	1,994	144	139	621	201	429	4,904	82	151	76	1	28	338
		(3,640)	(1,423)	(1,924)	(132)	(161)	(630)	(213)	(478)	4,961	109	145	69	2	36	361
構 成 比 (%)		74.5	28.1	40.7	2.9	2.8	12.7	4.1	8.7	100						

ポンプ車 (Pumper) と救急車 (Ambulance) が同時に出場するものであり、双方の頭文字から「PA」と名前をつけたものです。

※ P A 連携  
心肺停止患者等の重篤な患者の現場や山中等の搬送困難な現場において、救急活動を実施する人員を増やすことにより、応急手当や救急車までの搬送時間を短縮し、救命率を上げることを目的として、救急車に加えてポンプ車などの消防車を同時に出場させています。



## 8 現場到着所要時間別出場件数状況

※現場到着時間

消防の覚知時刻（119番入電時刻）から、現場に到着するまでの時間をいう。

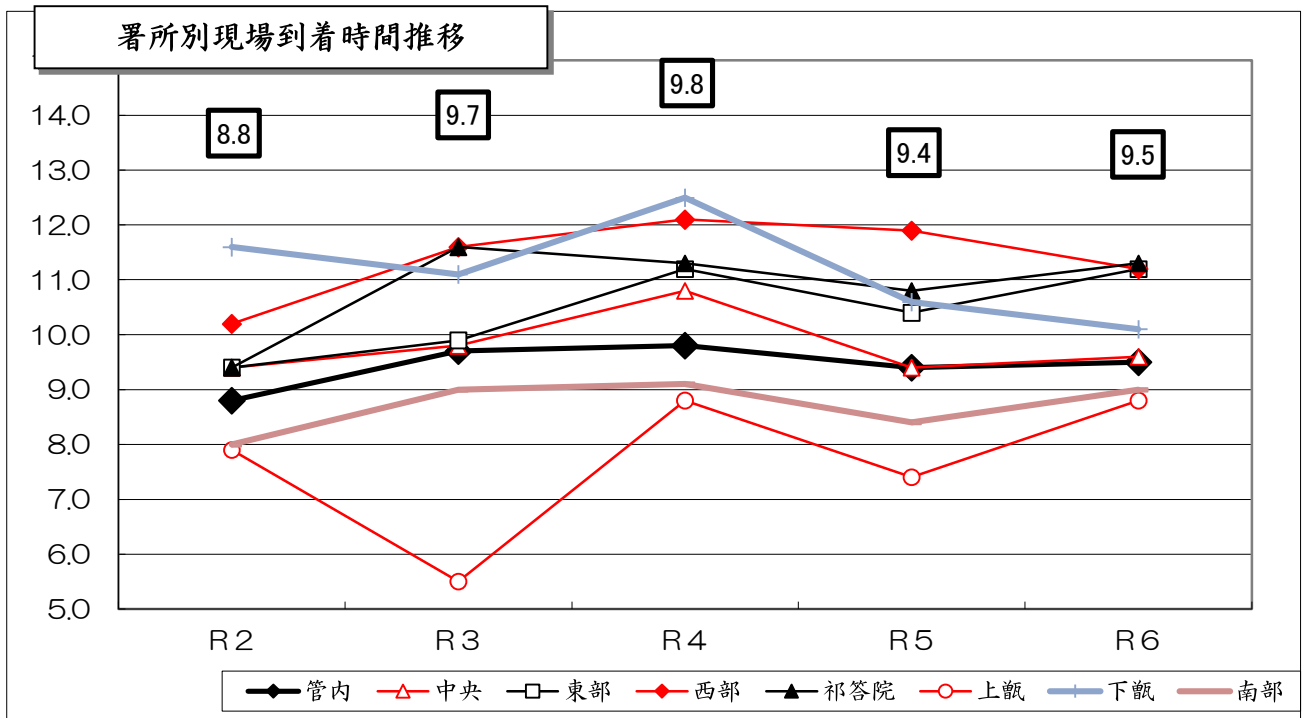
事故種別 到着時間	急病	交通	一般負傷	その他	計
3分未満	23	1	9	111	144
3分以上 5分未満	181	17	47	213	458
5分以上 10分未満	1,511	106	323	553	2,493
10分以上 20分未満	1,084	85	233	235	1,637
20分以上	97	9	24	42	172
計	2,896	218	636	1,154	4,904
現場到着 最短所要時間	1分未満	1分未満	1分未満	1分未満	
現場到着 最長所要時間	※1 40分	※2 28分	※3 32分	※4 46分	
現場到着 平均所要時間	10.0分	10.1分	10.1分	7.8分	9.5分

※1 管轄署の遠隔地からの出場要請

※2 管轄署の遠隔地からの出場要請

※3 管轄署の遠隔地からの出場要請

※4 管轄署の遠隔地からの出場要請



※□枠は、消防局現場到着時間

## 9 救急隊員応急処置実施件数状況

事故種別 応急処置		急病	交通事故	一般負傷	その他	合計	前年	前年比	
		止血	6	7	52	7	72	60	12
固定	1	38	43	7	89	97	▲ 8		
心肺蘇生	61	3	5	7	76	78	▲ 2		
酸素吸入	423	11	26	253	713	698	15		
気道確保 ただし、※1,2,3を除く	54	4	4	10	72	65	7		
保温	51	1	14	15	81	37	44		
被覆	10	53	120	15	198	185	13		
除細動	5				5	13	▲ 8		
在宅療法継続	2		1		3	2	1		
※1 経鼻エアウェイ					0	2	▲ 2		
咽頭鏡・鉗子					0	0	0		
ショックパンツ					0	0	0		
血圧測定	2,360	180	542	957	4,039	4,050	▲ 11		
聴診器による心音・呼吸音等聴取	362	36	24	42	464	406	58		
血中酸素飽和度測定	2,437	186	560	1,017	4,200	4,220	▲ 20		
心電図	1,593	71	184	419	2,267	2,411	▲ 144		
特定行為	静脈路確保	CPA前	5	1	3	1	10	13	▲ 3
		CPA後	35	1	3	4	43	51	▲ 8
	※2 ラリングアルマスク等	2				2	9	▲ 7	
	※3 気管挿管	21		2	2	25	21	4	
	薬剤投与	アドレナリン	26	2	3	2	33	40	▲ 7
		ブドウ糖	7				7	6	1
血糖値測定	60	2		3	65	50	15		
その他の応急処置	2,408	180	552	958	4,098	4,153	▲ 55		
処置人員	2,508	188	576	1,033	4,305	4,335	▲ 30		
構成比 (%)	58.3	4.4	13.4	24.0	100.0				

※ 静脈路確保 (CPA前)、血糖値測定、薬剤投与(ブドウ糖)については、平成28年から有資格者が誕生したことによる。

## 10 救急隊・救急救命士の現況

【令和7年1月1日現在】

### (1) 救急隊・救急救命士の配置状況

所 属	救急隊数	救急救命士数	備 考
消 防 本 部		4	警防課1 通信指令課2 出向1 (通信指令事務協議会)
中央消防署	1	10(2)	
南 部 分 署	1	9	うち未認定1
上 甑 分 駐 所	1	2	
下 甑 分 駐 所	1	2	
東 部 消 防 署	1	9(1)	うち未認定1
祁 答 院 分 署	1	4	
西 部 消 防 署	1	8	うち未認定2
合 計	7	48(3)	

※ ( ) はうち女性

### (2) 救急救命士の資格認定状況

資 格	認定者	備 考
救急救命士	48(3)	うち未認定救命士4名
気管挿管	28	
ビデオ喉頭鏡※	26	
静脈路確保(輸液)	44(3)	
心肺停止前実施※	44(3)	
薬剤投与(アドレナリン)	44(3)	
血糖測定・ブドウ糖投与※	42(3)	
指導救命士講習修了	6	認定者 6名

※4名の救急救命士については、未認定 (R7.1.1現在)

※については、平成26年4月1日救急救命士法改正に伴い、処置拡大が図られた。

# 1 1 住民に対する応急手当普及啓発活動状況

	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
実施回数	125	103	133	153	118	102	81	59	76	88	116	
受講者数 (延べ)	2,626	2,665	3,417	3,402	2,371	2,451	1,766	1,369	1,578	1,938	2,193	
累計 (延べ)	28,811	31,476	34,893	38,295	40,666	43,117	44,883	46,252	47,830	49,768	51,961	
受講割合	全市民	27.4%	30.0%	33.2%	36.5%	38.7%	41.1%	42.7%	44.0%	45.6%	44.8%	49.4%
	初回受講者	77%	76%	79%	73%	74%	72%	73%	85%	85%	72%	73%

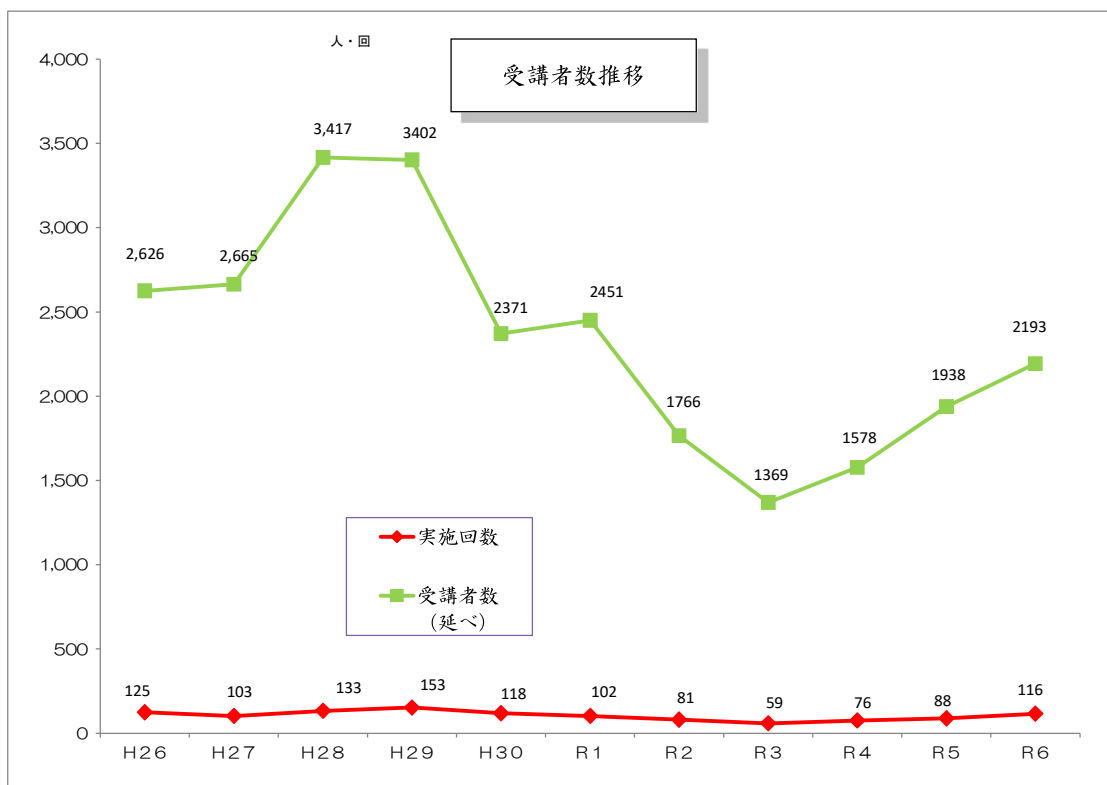
※ 累計については、平成10年からの受講者数【受講割合については、合併時人口約105,000人で算定】

※ 平成17年から、AEDを含む講習会を開催



R6 複数回受講者数	
2回目	267人
3回目	131人
4回目	72人
5回目	40人
6回目	26人
7回目	23人
8回目	9人
9回目	3人
10回目	5人
11回以上	11人

WEB講習受講者	
R1	28
R2	31
R3	149
R4	224
R5	297
R6	460
合計	1189



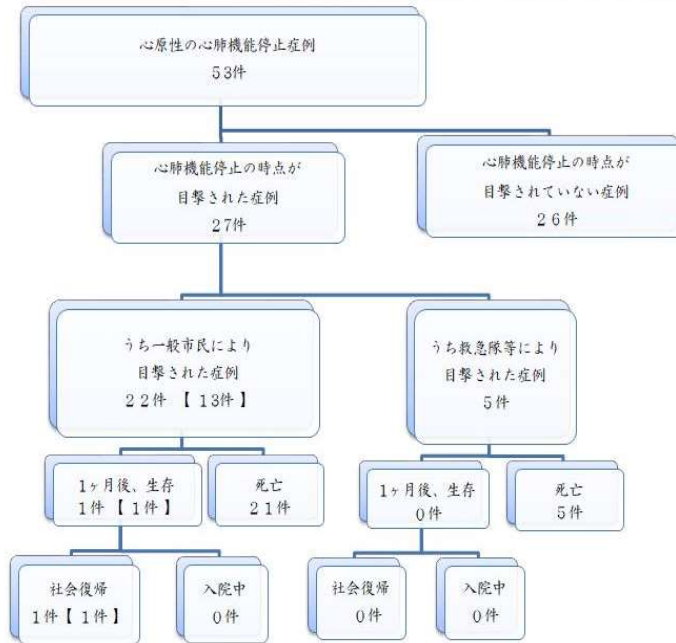
1.2 CPA患者社会復帰状況

区分	年																				
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
CPA患者数(人)	72	84	66	98	77	78	86	110	105	71	88	88	77	83	90	77	68	63	76	83	75
バイスタンダー数(人)	11	27	24	42	31	36	29	42	44	26	38	45	45	58	44	22	28	30	38	36	36
バイスタンダーCPR実施率(%)	15.3	32.1	36.4	42.9	40.3	46.2	33.7	38.2	41.9	36.6	43.2	51.1	58.4	69.9	48.9	28.6	41.2	47.6	50.0	43.4	48.0
CPR口頭指導(件)	—	27	11	24	32	41	32	48	54	33	45	42	42	56	60	34	34	29	35	53	28
CPR実施率(%)	—	59.3	81.8	62.5	56.3	58.5	43.8	58.3	64.8	57.6	66.6	83.8	66.7	66.1	58.3	69.7	79.4	89.7	50	56.6	75
一か月率(%)	0.0	0.0	9.1	17.3	14.3	12.8	20.9	19.1	19.0	19.7	15.9	23.9	27.3	12.5	13.3	6.4	7.4	25.4	13.2	3.6	1.3
社会復帰者(人)	0	0	3	6	6	4	2	4	2	2	0	4	1	6	5	3	3	1	1	1	1
社会復帰率(%)	0.0	0.0	4.5	6.1	7.8	5.1	2.3	3.6	1.9	2.8	0.0	4.5	1.3	7.2	5.6	3.9	4.4	1.6	1.3	1.2	1.3

\* CPA・・・CardioPulmonary Arrestの略で、心肺停止のことをいう。  
 \* CPR・・・CardioPulmonary Resuscitationの略で、心肺蘇生法のことをいう。  
 \* バイスタンダー・・・救急現場に居合わせた人（発見者、同伴者等）。  
 \* 社会復帰・・・心肺停止により救急搬送された人が、回復により歩いて退院したことをさす。

心原性で心肺機能停止の時点が目撃された症例の1ヶ月後生存率及び1ヶ月後社会復帰率

※ 心原性：心停止の原因が心疾患によると推定されるもの



※ 【 】内は、各項目のうちバイスタンダーによるCPRが実施された症例

平成18年からの状況

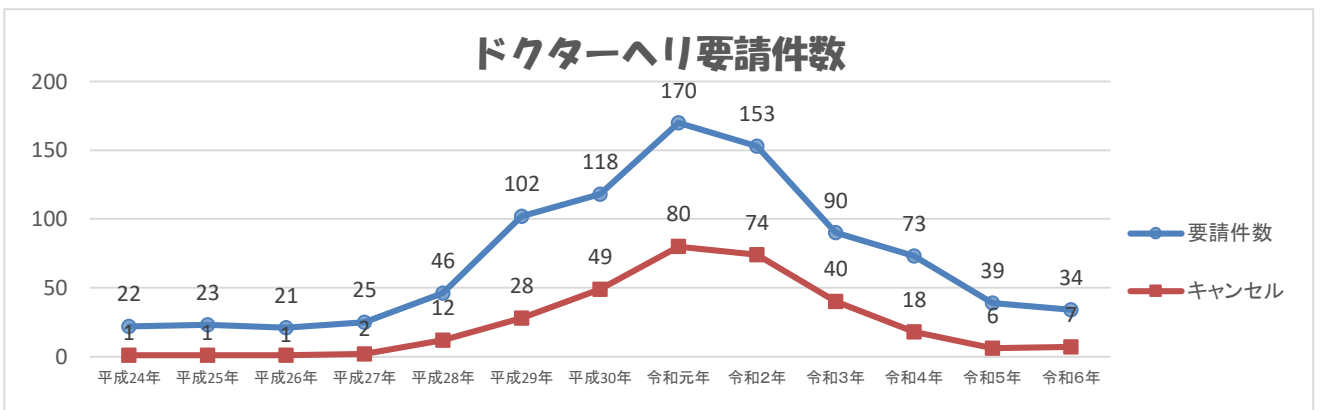
区分	年																			
	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
心原性の心肺機能停止症例(件)	47	30	51	46	35	46	54	62	44	58	58	42	44	63	52	53	34	57	59	53
心肺機能停止の時点が目撃された症例	17	15	21	15	17	20	26	17	21	32	25	20	22	29	19	18	16	29	24	27
うち一般市民により目撃された症例	12	12	19	12	15	15	21	12	19	27	19	16	21	25	14	14	13	23	22	22
1ヶ月後生存(人)	0	1	4	3	1	3	5	3	3	2	2	1	4	4	2	1	1	2	1	1
生存率(管内%)	0.0	8.3	21.1	25.0	6.7	20.0	23.8	25.0	15.8	7.4	10.5	6.3	19.1	16.0	14.3	7.8	7.6	8.6	4.1	1.3
生存率(全国%)	7.2	8.4	10.2	10.4	11.4	11.4	11.4	11.5	11.9	14.8	13.0	11.7	13.5	17.5	17.3	15.2	11.1	10.3	11.1	-
うち救急隊等により目撃された症例(件)	5	3	2	3	2	5	5	5	2	5	6	4	1	4	5	4	3	6	2	5
1ヶ月後生存(人)	0	0	0	2	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0
生存率(%)	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0	25.0	20.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0
心肺機能停止の時点が目撃されていない症例(件)	30	25	30	31	18	26	39	45	23	26	33	22	22	34	33	34	32	28	35	26

# 13 薩摩川内市消防局 ドクターヘリ要請件数

運航開始 ～ R6 12/31 現在

年	総件数	転院搬送	交通事故	急病	労働災害	一般負傷	その他	キャンセル
平成25年	23	うち甑島 8	うち甑島 1	うち甑島 1	うち甑島 1	うち甑島 3	うち甑島	うち甑島 1
平成26年	21	うち甑島 6	うち甑島 5	うち甑島 2	うち甑島	うち甑島 1	うち甑島	うち甑島 1
平成27年	25	うち甑島 5	うち甑島 3	うち甑島 1	うち甑島 2	うち甑島 3	うち甑島	うち甑島 2
平成28年	46	うち甑島 8	うち甑島 5	うち甑島 1	うち甑島 6	うち甑島 3	うち甑島	うち甑島 12
平成29年	102	うち甑島 11	うち甑島 12	うち甑島 3	うち甑島 2	うち甑島 9	うち甑島 2	うち甑島 1
		重複要請 1/30 入来町		火災 1		自損行為 1		
平成30年	118	うち甑島 7	うち甑島 8	うち甑島 4	うち甑島 6	うち甑島 14	うち甑島 3	うち甑島 49
		※他1件 不搬送(死亡確認)		水難 2		運動競技 1		
令和元年	170	うち甑島 16	うち甑島 7	うち甑島 4	うち甑島 5	うち甑島 9	うち甑島 1	うち甑島 3
		自損1						
令和2年	153	うち甑島 14	うち甑島 6	うち甑島 4	うち甑島 1	うち甑島 13	うち甑島 3	うち甑島 1
		火災1 自損1 運動1						
令和3年	90	うち甑島 15	うち甑島 4	うち甑島 1	うち甑島 3	うち甑島 5	うち甑島 1	うち甑島 3
		火災1						
令和4年	73	うち甑島 14	うち甑島 6	うち甑島 2	うち甑島 2	うち甑島 9	うち甑島 5	うち甑島 18
		火災1, 労災1						
令和5年	39	うち甑島 9	うち甑島 6	うち甑島 1	うち甑島 4	うち甑島 3	うち甑島 1	うち甑島 6
		火災1,						
令和6年	36	うち甑島 12	うち甑島 3	うち甑島 1	うち甑島 1	うち甑島 3	うち甑島 1	うち甑島 8
	Uターン	6						
	Jターン	9						
		Iターン		1				

Uターン : ドクターヘリが基地病院(鹿児島市立病院)に搬送した場合  
 Jターン : ドクターヘリが基地病院(鹿児島市立病院)以外に搬送した場合  
 Iターン : ドクターヘリに収容せず、救急車で搬送により医療機関対応となった場合



※ 平成23年12月から鹿児島県ドクターヘリ運航開始

『救急車が到着するまで・・・この手で救える、あなたの命。』

Satsumasendai city Fire Dept.